



## みんな頑張っていました 初めての職場体験

先日の事前訪問の時、「緊張しちゃうよ」と、そわそわする人が見受けられました。親や学校の先生以外大人の人と、時間や作業を共にすることは滅多にありません。当然いつもとは態度や言葉遣いも違ってきます。緊張もしたことでしょう。

先生達も手分けして、それぞれの体験先にお礼方々、みんなの仕事ぶりを見に行ってきました。普段は注意を受けることがある人も、体験先のお店では、まるで別人のようにキリリと仕事をしていたようです。いもとは違う、みんなの姿が見られて、新鮮な気持ちになりました。また職場の方からも、「とてもよくやってくれます」というおほめの言葉もたくさんいただきました。

体験から帰ってきた人に、「楽しかった？」と質問すると、ほとんどの人が「楽しかった」と答えてくれました。また、「学校の授業よりも、職場体験をしている方がいい」という人もたくさんいました。これは職場の方々が、「みんなに楽しく学んでほしい」という配慮があったからだと思います。実際の仕事はもっともっと厳しく、責任をもつものですから。

忙しい中、みんなの体験を快く引き受けていただいたそれぞれの職場に、改めて感謝したいと思います。

礼儀やマナー、挨拶や正しい言葉遣いなど、学校外の大人の人との関わりを通して、どこに出ても通用する君達になって欲しいと、先生たちは思っています。

職場体験を通して、みんなは多くのことを経験したと思います。この貴重な体験を、これからどのように学校生活に生かしていくのか、楽しみです。

さて、週が明ければ運動会の練習がスタートします。

昨年は中学校の運動会を初めて経験して、小学校とはスケールが違うこと、上級生の競技を見て、その力強さ、迫力を感じたと思います。今年はみんなが1年生にそれを感じさせる番です。

一生懸命な姿、真剣な姿に人は感動します。いい加減な姿は、見る人をガッカリさせるだけです。職場体験での経験を活かしてキラリと輝く姿を見せてほしいです。

今年の運動会で、見る人に感動を与えられる2年生に成長してほしいと思います。

